

## 東黒部小学校 体験報告

<ねらい> 都市公園内でも、気軽に楽しみながら森林に触れる体験を行う

<日程> 平成24年7月24日(火) 9:00-10:00

<場所> 松阪森林公園

<対象者・人数> 松阪市立東黒部小学校5年・6年生 29人

<講師> 体験指導 大杉谷自然学校 大西かおり  
濱 富雄(日本ネイチャーゲーム協会指導者)

<スケジュール>

時間	内容	備考
9:00-9:15	○音いくつ? ・自然の中の音を目をつむってよく聞いて数える	松阪森林公園 グラウンド
9:15-9:30	○フクロウとカラス ・2チームに分かれて出題された質問が正解か不正解かによって、チームで追っかけあう、鬼ごっこ ・最後の出題に森林に関する質問を挿入する	
9:30-9:50	○フィールドビンゴ ・公園内にある自然のものを探すビンゴ。周辺の森林などで見つかるものを探しながら、公園で遊んでいるだけでは発見できないものを見つける体験	

<活動写真>



○音を聞いている様子



○フクロウとカラスの様子



### <感想>

1泊2日のキャンプの2日目朝の体験で森林学習を実施した。松阪森林公園は周辺に散策コースがある森林と親しめる公園であるが、時間が短いと活動場所は芝生のグラウンドが最適である。グラウンド周辺は都市公園のような作りになっているため、どこでも比較的簡単にできるネイチャーゲームを紹介した。

子どもたちは身体を使って遊べるゲームに喜んで参加していた。学習要素は少ないが、森林に関する内容を導入的に紹介するという試みとしては、学年を問わずに取り入れることができる。